

大阪大学大学院 物理学専攻・宇宙地球科学専攻 口述試験 2 日目

太字で質問内容を、斜体は提出した書類からの引用を、赤字太字は僕からのアドバイスです。

9:00 に受験生控え室に集合だと思っていたため、8:30 に到着した。
しかし、9:00 ではなく 9:30 集合であった。一人で部屋の電気をつけ、冷房をつけた。

しばらくして、何人かの人がやってきて、9:30 になった。
驚くことに受験者は 5 分で終わる者もいれば 30 分かかっているものもいる。今までの面接では考えられないほど短く、誰もが動揺を隠しきれない。

内部生がこんな会話をし始めた。

「きっと、第一志望の研究室が受かっているから面接時間が短いんだよ」

説得力のある理由であった。それから僕はすぐ終わることを願った。

僕の番がきた。名前と受験番号を答え、質問が始まった。

「博士課程に進学されますか？」

「はい」

「併願先はどこですか？」

「神戸大学と埼玉大学です」

「埼玉大学の所属研究室はどこですか？」

「宇宙物理学実験研究室です」

「田代さんや寺田さんとかのところね。」

「はい、そうです」

志望している研究室は、勝田先生の出身研究室であった。その話から上手いこと持っていけるかなと思っていたら、次にこんなことを言われた。

「じゃ、X 線については詳しんだね。受かったらここでは何をしたいですか？」

「X 線 CCD を開発したいです。」

「そうか、田代さんのところはしてないもんね。」

「じゃ、これで面接を終わりです。」

自分の面接は 3 分とかからなかった。それと同時に合格を確信した。